

■施工前にこの施工説明書を必ずお読みの上、正しく施工してください。  
この施工説明書と取扱説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。

安全上のご注意


- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重症に結び付く可能性があります。
- ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。




この絵表示は、してはいけな**「禁止」**の内容です




この絵表示は、必ず実行していただく**「強制」**の内容です




**警告**




禁止




通電すると水栓と給水管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。




**注意**




禁止




器具が破損し、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。




**注意**




禁止




器具に強い力や衝撃を与えないでください。




注意




止水栓取り付け箇所や給水管との接続箇所は、点検口を設けるなど点検しやすい状態にしてください。




禁止



めっき部品は、ぶつたり落としたりしないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。



禁止



めっきの表面が割れて、けがををするおそれがあります。万一めっきの表面が割れた場合は、ただちに新しい部品に交換してください。

**取り付け前に**

① 使用水压【A=配管圧力損失】  
【給水圧力】最低必要水压：A+50.0kPa（動水压）、最高水压：0.75MPa（静水压）

② 給水圧力が0.3MPaから、0.75MPaまでは止水弁で流量調節してください。

③ 給水圧力が0.75MPaを超えるときは、市販の減圧弁で、0.2MPa程度に減圧してください。

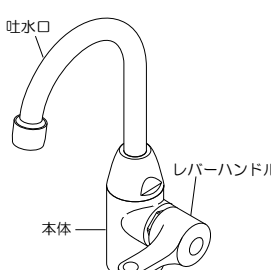
④ 本製品の通水温度は、35℃以下です。

⑤ 本製品は改造加工及び接合、市販浄水器具の取り付け等によるトラブルについては、保証の限りではありません。

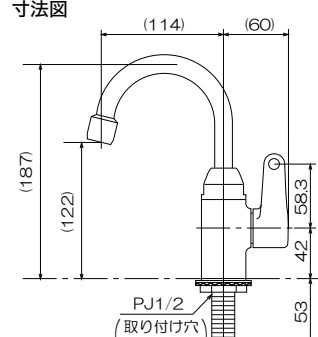
⑥ 通水検査をしていますので器具内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

取り付け完成図と各部の名称 / 寸法図

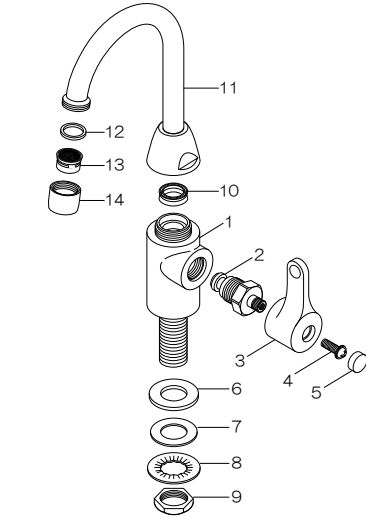
取り付け完成図と各部の名称



寸法図



分解図



1	本体
2	止水ボンネット
3	レバーハンドル
4	ビス
5	キャップ
6	シートパッキン
7	パッキン
8	菊座
9	締付ナット
10	Xパッキン
11	吐水口
12	パッキン
13	泡沫器
14	泡沫器キャップ


取り付け手順

1 給水管内の清掃

配管工事後、必ず給水管内を清掃してください。

2 止水栓（別売）の取り付け

止水栓はストレーナ付が最適です。

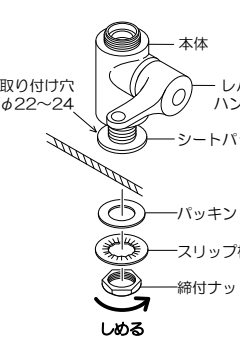


3 本体の固定

本体を締付ナットで固定します。

【△ 注意】

- ・レバーハンドルを持って締め付けますと破損のおそれがありますので、これらは持たないでください。
- ・締付ナットの締め付けは、専用工具G4（別売）で確実に行ってください。しっかり締め付けられないと、本体が緩んだり、ガタツキが発生し、漏水して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

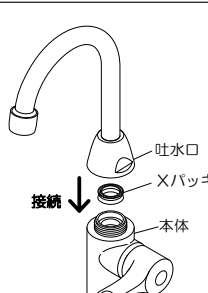


4 吐水口の接続

吐水口を本体に接続します。

【お願い】

締め付ける際は傷が付かないよう、あて布等をしてください。



取り付け後の点検と清掃

**通水確認**


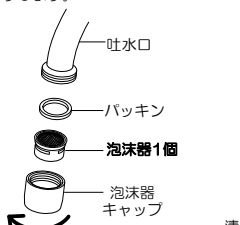
【△ 注意】水栓を取り付け後、通水して水の出し止めを5〜6回繰り返す。配管接続部及び水栓から水漏れがないことを確認してください。確認しないと、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

**泡沫器清掃のお願い**

吐水口の泡沫器にゴミ等がたまりますと、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、施工後必ず清掃してください。

① 全開で20〜30秒吐水させます。 ③ 泡沫器をブラシで水洗いします。

② 吐水口の泡沫器キャップをはずす方向にひねって、泡沫器を取りはずします。



清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

**故障かなと思ったら…**

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度確かめください。

現 象	お調べいただくところ	処 置	参照ページ及び項目
吐水量が少ない	泡沫器にゴミ等がたまっていますが	泡沫器を清掃する	4ページ 「泡沫器清掃のお願い」
	泡沫器は凍っていませんか	泡沫器にぬるま湯をかける	—
吐水が飛び散る	泡沫器にゴミ等がたまっていますが	泡沫器を清掃する	4ページ 「泡沫器清掃のお願い」

【水栓本体内部のメンテナンスをする場合】  
【△ 注意】修理技術者以外の方は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。